

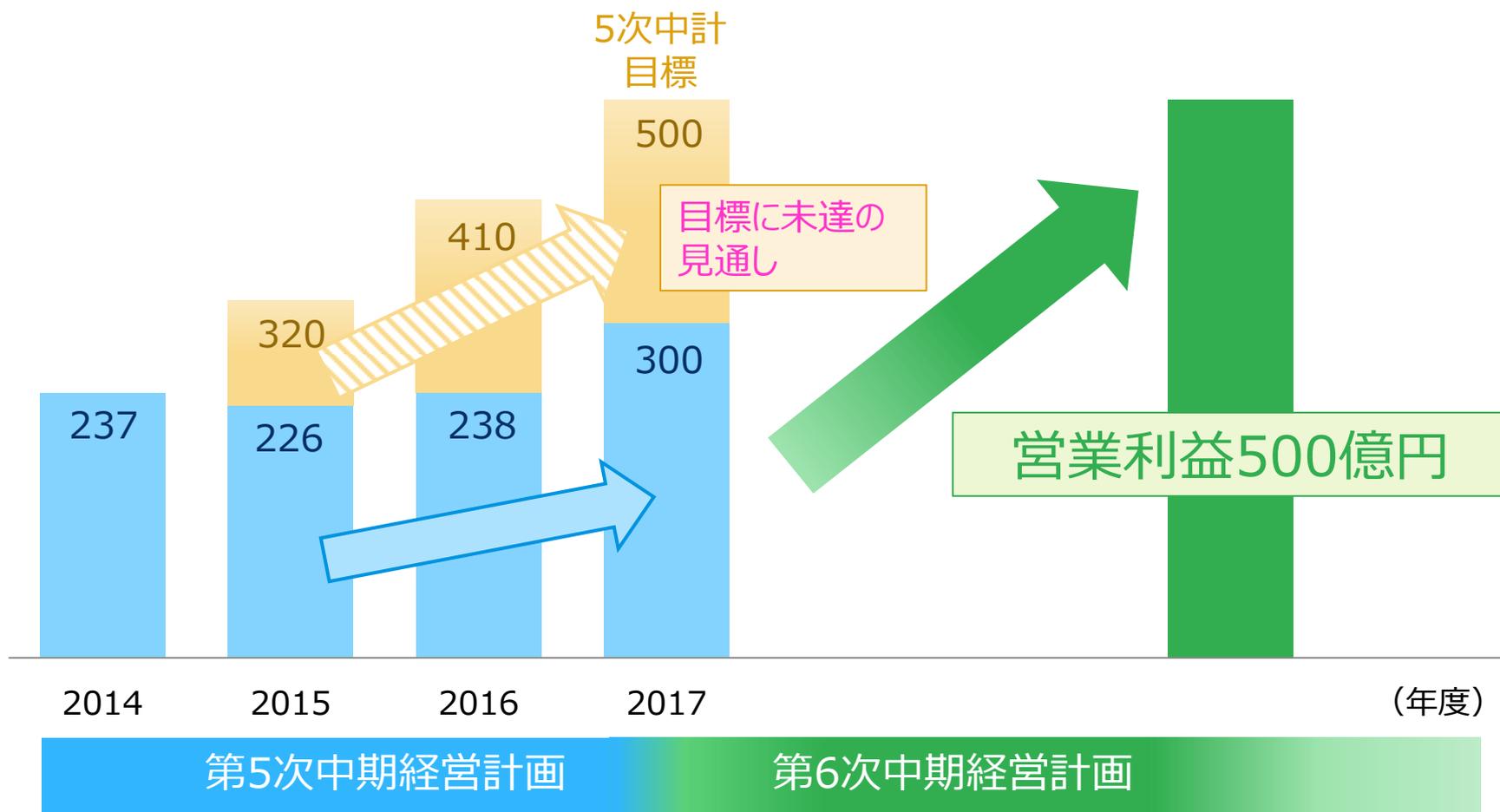
第5次中期経営計画の進捗と 今後の方向性

2017年5月29日 決算・経営説明会
日本製紙株式会社



営業利益の推移

(単位：億円)



第5次中期経営計画期間に実施した戦略的資産売却

案件	売却額
四国コカ・コーラボトリング売却	98億円
理文造紙の持株売却	464億円
NORPACの保有持分売却	40億円
日本製紙USAの事業売却	1USドル

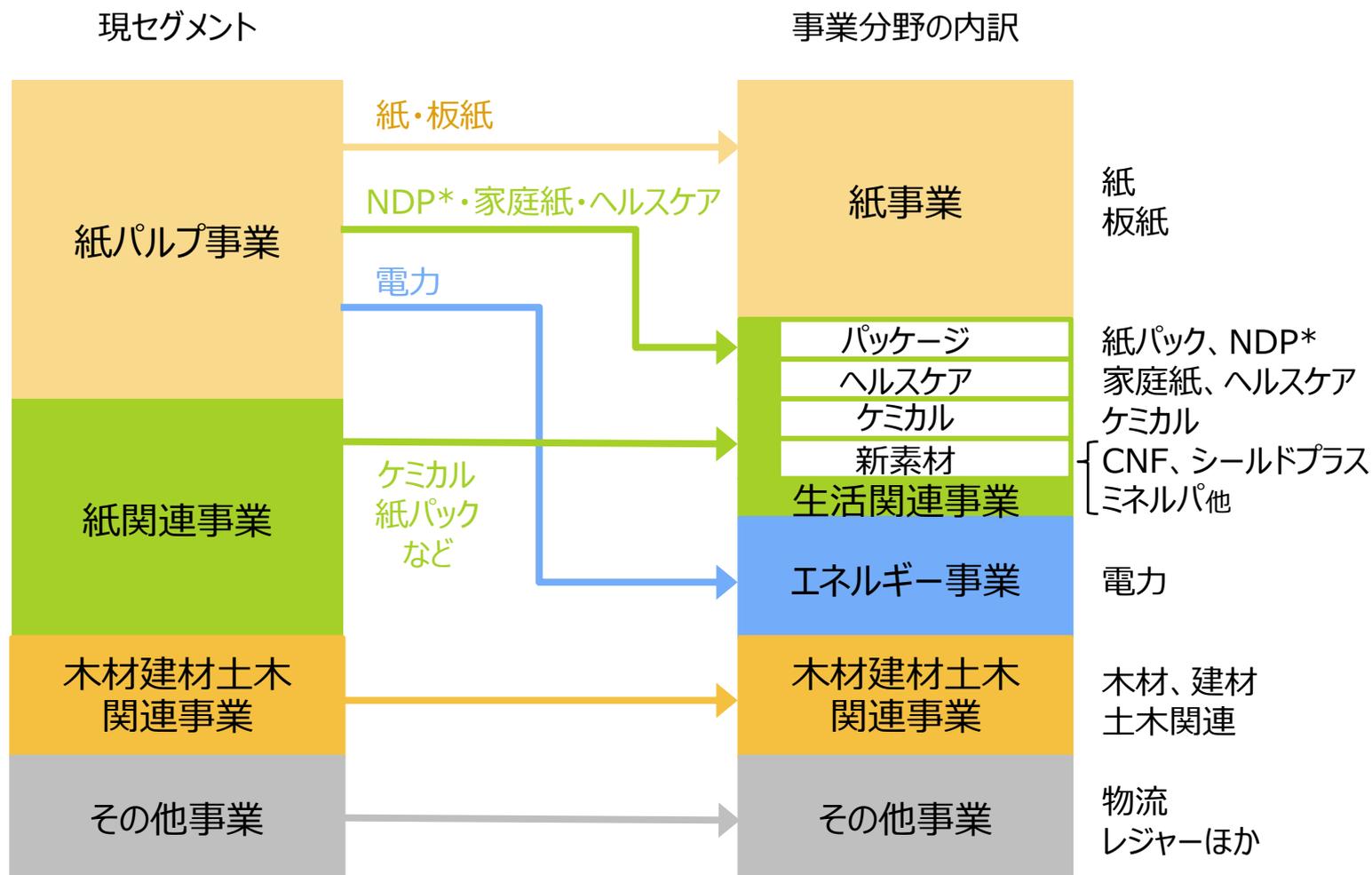


第5次中期経営計画期間に実施した主な投資

案件	投資額
操業安定化・収益改善特別枠投資	200億円
特種東海製紙株式会社との事業提携	63億円
米国の液体用紙容器原紙製造会社（Nippon Dynawave Packaging）買収	300億円
インドの紙器加工会社（Nippon Paper Foodpac）買収	合計 約20億円
ベトナムの紙器加工事業（Nippon Paper Viet Hoa）立ち上げ	
ベトナムの紙おむつ加工会社（Ky Vy）買収	
春日製紙工業株式会社との家庭紙合併事業	60億円
日本製紙クレシア京都工場 集中投資	27億円
江津事業所 溶解パルプ増産工事、5号タービン発電機設置工事	40億円
岩国事業所 スーパークロン増産	16億円
CNF関連（石巻工場量産機設置、江津事業所量産機設置、富士工場実証機設置）	計 31億円
石巻火力発電設備設置	442億円
タイにおける木質バイオマス燃料生産実証設備設置	5億円



当社事業分野の内訳



*NDP=Nippon Dynawave Packaging



既存事業と成長分野の営業利益推移

(単位：億円)

		2014(H26)年度		2015(H27)年度		2016(H28)年度	
		営業利益	比率	営業利益	比率	営業利益	比率
紙・板紙事業		101	41%	83	35%	20	8%
既存	国内	152		145		40	
	海外	▲ 51		▲ 62		▲ 20	
成長 分野	パッケージ						
	ヘルスケア						
	ケミカル						
	新素材						
	生活関連事業	63	59%	52	65%	123	92%
	エネルギー事業	38		47		34	
	木材・建材・土木関連事業	21		35		44	
その他事業	24		21		29		
生活関連事業～その他事業 計		146		155		230	
総 計 (連結修正前)		247	100%	238	100%	250	100%



目指す事業ポートフォリオ

(単位：億円)

		事業ポートフォリオ		各セグメントの主要施策、注力する事業（会社）	
		営業利益	比率		
紙・板紙事業		200	40%		
既存	国内 海外				
成長分野	パッケージ		60%	紙パック、Nippon Dynawave Packaging Nippon Paper Viet Hoa、Nippon Paper Foodpac	
	ヘルスケア			春日製紙工業とのJV、Ky Vy	
	ケミカル			溶解パルプ・スーパークロンの増産	
	新素材			CNF、ミネルパ、シールドプラス 他 新素材の早期事業化	
	生活関連事業	150 + α			
	エネルギー事業	90			石巻発電事業、秋田発電事業（計画中）、 バイオマス燃料事業
	木材・建材・土木関連事業	30			
その他事業	30				
生活関連事業～その他事業 計		300			
総計（連結修正前）		500	100%		



<注意事項>

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

日本製紙株式会社

